

遊び半分で始めた卓球
今は私の健康スポーツ



きゅうのすけ 佐々木久之助さん
(金浦／83歳)

チビッコ美術館
じょうずにできた！

証をいただき、子どもたちから一般の方々の指導も兼ねながら20数年、80歳を越えた現在まで現役でこのスポーツを続けてこれたことに感謝しています。

また、遊び半分で始めた卓球を通して出会った方々から、私の人生の中でのんなことを学び、そして楽しくやってこれたことが今の自分にとって、とても大きなプラスになっています。これからも無理をせず、この素晴らしいスポーツを頑張っていきたいですね。

仲間たちといっしょに健康維持

卓球というスポーツに魅了され、83歳となつた現在も現役で頑張つている佐々木さん。通常の卓球玉より直径が4ミリ程度大きいラージボールを使用し、週3回、健康維持のため、そして各大会で好成績を残せるように仲間たちといっしょに日々練習に励んでいます。

私が、社会人になつた18歳か19歳のころ、勤めていた会社の講堂で昼休み時間に遊び半分で始めた卓球がいつの間にか毎日の楽しみに変わつきました。当時は健康のためにと政策的にも奨励されていたスポーツでしたので、健康保険主催の地区予選、県予選、全国大会があり、意欲的に大会にも参加した思い出がありますね。会社を定年後、金浦町に戻り、大好きな卓球がしたいという思いから金浦町卓球協会に入会しました。この協会では、卓球の指導員としての認定



卓球を楽しむ市卓球協会の皆さん

現在は、にかほ市卓球協会に所属し、同じ卓球でも50歳以上の方々に好かれている直径が4ミリほど大きいラージボールを使用し、健康維持のために仲間たちといっしょに精を出して頑張っています。

私も含め、60代～70代の同士たちが卓球を通して楽しみ、また健康づくりを兼ねながら毎週月・水・金曜日に一緒に汗を流しています。何もないで自宅にこもりがちな方がいれば、ぜひ参加してもらおう。私も私たちといっしょに頑張つてみませんか。お待ちしております。

勢至保育園 きりん組 (年長)
かんがる一組



きりん組



かんがる一組

「すきなあそび」
いつもあそんでいる大好きなあそびを画用紙いっぱいにかいたよ！



秋田わか杉国体のにかほ市開催競技ポスター
仁賀保高校情報メディア科（総合芸術部）
村上奈津子さん作成

手作り応援のぼり旗 を制作しました

7月2日、金浦中学校で生徒と保護者たちが「手作り応援のぼり旗」を制作しました。

市内の各小・中学校でも制作している応援のぼり旗は、秋田わか杉国体・秋田わか杉大会期間中に各会場に掲げるもので、にかほ市を訪れる選手や関係者、観光客の方々を迎えるために一人ひとりが思い思いに応援メッセージを添えたものです。



秋田わか杉国体・秋田わか杉大会 売店出店者を募集！

秋田わか杉国体・秋田わか杉大会で、にかほ市競技会場に出店を希望する業者を募集します。

出店を希望する場合は、秋田わか杉国体にかほ市実行委員会まで問い合わせください。

募集期間 7月17(火)～31日(火)

秋田わか杉国体にかほ市実行委員会

TEL 43-7504 FAX 43-5707
E-mail : kokutai@city.nikaho.lg.jp
にかほ市国体ホームページ
<http://hyper.city.nikaho.akita.jp/kokutai/>

